



人事担当者のための

[MBA式] 社内講師養成講座

In-Company Train the Trainer

シンメトリー・ジャパン株式会社 代表 木田 知廣

■ 養成のカギは「目に見えないもの」

「社内講師を養成しよう」。人材育成に携わっている人ならば一度ならず思ったことがあるでしょう。ただ、筆者が知っている限り、比較的うまくいっているのは超大手企業で人材育成専門の部門を持つ企業だけです。むしろ実情は、取り組みを始めてみると想像した以上の難しさがありなかなかうまく機能しない、あるいは担当者個人が頑張っただけでスーパーマンのように運営から講師までを一人でこなしているが疲弊感が強い、などのケースが多いでしょう。そこで…

[CONTENTS]

- Lecture 1 人事が一度はハマる「社内講師」の落とし穴
- Lecture 2 優秀な講師には「共通する行動」があった！
- Lecture 3 標準ビジネスファシリテーターモデル
- Lecture 4 ストーリー感のPARLの法則
- Lecture 5 新たな行動様式を身につけるための「型」
- Lecture 6 プレゼンテーションに潜む傲慢な罪
- Lecture 7 ズブの素人が半年で人気講師に
- Lecture 8 コンテンツのキモはティーチング・ノート
- Lecture 9 「行間」が読めない、他人が作ったスライド
- Lecture 10 致命的なミスにもなるグループワーク
- Lecture 11 まずはできることから始めてみよう

■ 木田 知廣 (きだ・ともひろ)

1969年千葉県生まれ。筑波大学社会工学類卒業。ワトソンワイアットにて、人事制度改革、企業買収時のデュー・ディリジェンス業務に携わった後、ロンドン・ビジネススクールに留学。2001年MBA取得。グロービスにて経営大学院の前身であるGDBAプログラムを立ち上げた後、シンメトリー・ジャパン株式会社を設立し、代表に就任する。米マサチューセッツ大学MBAプログラム講師。著書に『ほんとうに使える論理思考の技術』（中経出版）など。

